

大学生を対象とした募集種目について



現地教育(陸自)

自衛隊山梨地本便りでは、防衛大学校、防衛医科大学校といった防衛省所管の大学校、そして、陸上・海上・航空の各自衛隊の職務を紹介してきました。また、自衛隊にはさまざまな職種や働き方が存在し、個人に合わせたキャリアを描くことが可能であることを紹介しましたが、今月号では、毎年、大学等を卒業される多くの方が採用される種目の内、2つの種目について紹介します。コロナ禍において厳しい状況のもとで、学生生活を送られている皆さんに、将来を考える上での参考にしていただければ幸いです。

一つ目は、「一般幹部候補生」という種目です。一般幹部候補生は、自衛隊の組織のリーダーとなる幹部自衛官を養成する制度です。自衛隊のリーダーを育成する大学教育機関としては防衛大学校がありますが、一般幹部候補生は、主に一般大学・大学院を卒業された方を対象としています。国の防衛災害派遣、国際平和活動など多種多様な活動を担う自衛隊の中で指揮官や幕僚として活躍するのが、部隊の骨幹である「幹部自衛官」です。



実射訓練(陸自)

幹部自衛官になるには、「幹部候補生」として、陸上・海上・航空に1校ずつ設置された養成機関である幹部候補生学校で必要な知識・技能を修得する必要があります。約1年の教育を経て卒業後は、部隊に初級幹部として配属され、実践と教育を通じてさらなるスキルの向上に努めます。幹部の教育は、部隊勤務や職種・術科学校、幹部学校など陸・海・空それぞれで隊員に応じて段階的に教育が行われ、自らのライフプランに合わせた成長とキャリアアップを実現することが出来ます。

二つ目は、「一般曹候補生」という種目です。一般曹候補生は、陸・海・空の各部隊の中核となる「曹」を目指すための制度です。「曹」とは、分隊や小隊で活躍する現場のスペシャリストで、新卒者から、社会人経験者まで、多様な経歴を持った人たちが平和を創るために活躍しています。

入隊後は教育課程を通じて曹として必要な資質を養うとともに、部隊勤務に必要な基礎的知識及び技能をそれぞれの教育隊で習得します。教育課程や部隊勤務を経て2年9カ月経過以降に選考によって陸・海・空の3曹に昇任します。



遠洋練習航海(海自)
(幹部候補生学校卒業後に実施)

また、3曹昇任後は約4年で部内選抜の幹部候補生への受験資格が得られます。

自衛隊に入隊すると、身分は特別職国家公務員となります。給与も俸給の他に勤務や職種・職域に応じて各種手当も加算されます。その他にも隊員が任務に誇りを持ち安心して勤務できるよう、さまざまな福利厚生を完備しています。

自衛隊の仕事内容は多岐にわたります。陸・海・空それぞれに得意分野を活かせる職種・職域があり、「理想の自分」になれるステージが用意されています。

すべては、日本の平和と安全を守るため。

安心して暮らせる未来を創る仲間になりませんか？



露営(空自)

山梨地本は、県内において開催された東部方面音楽隊の音楽演奏会を支援しました。なお、演奏会場では、例年の半分以下に入場者が設定された上で、マスクの着用、入場時の検温、手指の消毒が実施される等、新型コロナウイルス感染症拡大防止策が講じられた上で演奏会が実施されました。

1 陸上自衛隊東部方面音楽隊
コンサート(北杜市)



演奏の様子
(北杜市:ハケ岳やまびこホール)



演奏後の花束贈呈
(北杜市:ハケ岳やまびこホール)



山梨市出身隊員の紹介・挨拶
(山梨市:山梨市民会館)

12月19日(土) ハケ岳やまびこホールにおいて、「陸上自衛隊東部方面音楽隊コンサート」が開催されました。当日は、最低気温がマイナス2.8℃まで下がり、冷え込みが厳しい一日でしたが、北杜市長、北杜市教育長をはじめ地元の方を中心に118名の方に来場していただきました。北杜市における自衛隊音楽隊による演奏会は11か月ぶりでもあり、来場された方々は、東部方面音楽隊が演奏する地元山梨やクリスマスにちなんだ曲に耳を傾けていました。演奏を聴いていただいた方からは「素晴らしい演奏だった」「聴くことができて良かった」という声をいただきました。

2 陸上自衛隊東部方面音楽隊
クリスマスコンサート
「がんばろう!山梨全市」

12月20日(日) 山梨市民ホールにおいて、「がんばろう!山梨全市」が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場への入場は、市内の中学生の吹奏楽部生徒の方及び一部来賓の方のみに限定されましたが、当日は、山梨CATVを通じて、ライブ放送が行われ、市内の多くの方に御視聴いただきました。開会時には、山梨市出身隊員の紹介も行われ、第一特科隊所属の奥石将希1等陸士が元気に活躍している姿を披露しました。



演奏後の花束贈呈
(山梨市:山梨市民会館)

入場者は限定されていましたが、曲が終わるたびに大きな拍手が響き、音楽隊の演奏にも熱が入りました。プログラムを終えた後も拍手がやまず、アンコールに応じて「ジングルベル」「武田節」が演奏されました。

会場で演奏を聴いていた中学生からは「すごく楽しかった」という声がかげられました。また、ライブ放送を視聴いただいた方からも「テレビで演奏が聴けてよかった」という感想をいただきました。

今年、新型コロナウイルスの影響により多くのイベントが中止や延期を余儀なくされました。このような状況において、自治体の皆様に音楽隊を招致いただいたことにより、開催を心待ちにしていた方々に演奏をお届けすることができ、支援した地本として深く御礼申し上げます。開催にご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。

山梨地本では、今後とも自治体等が計画する演奏会を支援し、皆様に活力を届けられるように努めてまいります。

自衛隊山梨地本便り

発行
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

山梨地本
Twitter



Instagram



音楽演奏会開催



自衛官等採用試験合格者説明会

自衛隊山梨地本便り

12月20日(日)、山梨地本において令和2年度自衛官等採用試験に合格した方及び保護者の方を対象に合格者説明会を実施し、71名の方が参加しました。



陸(男性)

今回の説明会では、陸・海・空の男性及び女性(陸・海・空共通)の4個会場に分けるとともに、密集を避けるため同一内容の説明会を3回実施し、1回の参加者数を少なくするなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しての開催となりました。そして、陸・海・空それぞれの教育隊勤務又は、経験のある隊員の支援を受け、入隊直後からの教育についての説明が実施されました。更に、今回は帰省中の大原光司1等陸士(甲斐市出身)も部隊での日頃の生活について話してくれました。説明会では入隊時の心構えから教育中の注意事項までわかりやすく説明がなされ合格者の方も保護者の方もともに、より具体的なイメージをふくらませることができた様子でした。



身近に自衛官がいなくなか入隊後の生活は、イメージしにくい部分があるとは思いますが、自衛隊は隊員1人1人を大切に育てます。新しい生活が始まる前においては、不安な気持ちが生じがちですが、初歩から段階的に教育が実施されますので、安心して自衛隊における生活の第一歩を踏み出していきたいと思えます。



女性



空(男性)



海(男性)

部隊研修実施中



「はしだて」の見学



基地の概要説明

山梨地本では、入隊前の不安を払拭するとともに、入隊意欲を高めてもらうため、自衛官等採用試験合格者を対象に部隊研修を実施しています。12月13日(日)には、県内の海自合格者のうち11名が参加して、海自横須賀基地研修が実施されました。横須賀基地では、はじめに基地等の概要説明を受けた後、岸壁において、接岸しているイージス艦や潜水艦、特務艇「はしだて」や港にある設備を見学しました。参加者は隊員の説明に熱心に耳を傾けていました。また、男性、女性別に隊員との懇談も行われ、参加者からは「女性の艦内での生活」や「教育隊の教育の内容」についてなど様々な質問がありました。



オイルフェンスの説明



護衛艦の見学

研修を終えた参加者からは「海自についての理解が深まった」「入隊後の生活をイメージすることが出来た」といった感想が聞かれました。

今後は、入隊予定者を対象とした新隊員教育隊部隊研修を実施するなど、入隊後の生活に直接役立つ部隊研修を計画していきます。なお、新型コロナウイルス感染症拡大等に伴い、中止あるいは内容を変更する場合があります。



ラッピングカー誕生

山梨地本では、今まで広報官が移動する際の官用車は自衛隊特有の6桁のナンバープレートと「山梨地本」の標記のみで、一般の営業車両とあまり変わらないものでした。広報官が学校等を訪問した際、学生が自衛隊が来ていると認識していただくなど、その移動自体を広報活動として活用できないかという発想から、今回ラッピングカー誕生プロジェクトが開始しました。



ラッピングカーの狙いは、山梨に「自衛隊山梨地方協力本部」という名称の自衛官の募集を任務とする自衛隊の機関があることを広報するとともに、山梨地本を身近に感じてもらいたいというものです。デザインは、陸海空自衛隊をイメージできる図柄と山梨地本のHPにアクセスできるQRコードを記載しました。デザイン決定にあたっては、秋の採用試験を受験された方々の意見を参考にさせていただき、いかに若い方々にアピールすることができかを考えて作成しました。ラッピングカーを見かけた際は、QRコードを読み取って山梨地本HPをご覧ください。また、山梨県内の各所で見かけた際は是非一声おかけ下さい。

市街地広報等実施

山梨地本及び各事務所は、年末年始にかけて県内の商業施設や甲府駅において市街地広報及びパネル展を実施しました。

12月19日(土) 大月地域事務所が、河口湖ショッピングセンターBELLEにおいて市街地広報を実施しました。クリスマス前ということもあり、店舗には多くの方が来店され、新型コロナウイルス感染症対策に留意し、陸・海・空自衛隊にちなんだグッズやチラシ配布しました。特にシールや缶バッジは小学生以下のお子様には好評を博しております。

また、年が明けた1月8日(金)から15日(金)の間、甲府駅及びイオンモール甲府昭和においてパネル展を実施しました。山梨地本マスコットキャラクターの「ふじくん」、「かえでちゃん」が自衛隊の紹介や職種を説明するスタイルで誰にでも分かりやすく紹介できるような内容で掲出しました。2月も駅やショッピングモールにおいて実施予定です。是非チェックしてみてください。山梨地本では、今後も県内各地で市街地広報やパネル展を計画しています。コロナ禍においても自衛隊や山梨地本の活動状況について引き続きPRしていきますので、実施の際は、是非お立ち寄りください。



河口湖ショッピングセンターBELL

【お問い合わせ先】 山梨地方協力本部：055-253-1591 大月地域事務所：0554-22-1298

甲府募集案内所：055-228-6427 同巨摩地域担当：055-283-5150

【HP】 <https://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/>

